

補助事業番号 20-33

補助事業名 平成20年度組込み技術の高度化と環境整備に関する調査研究等補助事業

補助事業者名 社団法人 組込みシステム技術協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

組込み技術（エンベデッド技術）の高度化、技術者の育成及び育成環境の整備を通じて「わが国のもの作り・機械工業の再生」を実現するため、調査研究・普及啓発及び支援事業等を行い、もって機械工業の振興に寄与する。

(1) 実施内容

① 「ET関西カンファレンス」開催及び支援事業

＜ET関西カンファレンス＞

開催日 平成20年6月5日～6日

会場 インテックス大阪 5号館（大阪市住之江区）

参加者 3,507名

内容 組込み技術に関する最新技術の講演を行った。

② 組込みソフトウェア技術者試験の拡充のための支援事業

エンベデッド技術者育成の現状と問題点を十分に把握し、今後の技術者育成のあり方、講ずべき諸方策等について究明し、エンベデッド技術者の育成を目的に「組込みソフトウェア技術者試験」を拡充し、産業の一層の振興を図った。

③ 組込みシステムにおける機能安全に関する調査研究

安全性やセキュリティなどに関心の高い顧客企業に対して、そのニーズをアンケートにより分析収集し、業界の将来動向を捉えて、組み込み系ベンダーとしての対処策や経営戦略策定のための参考情報を提供した。また、情報セキュリティと機能安全について、基礎的知識を整理し、技術、管理、経営的側面について研究し、今後の指針を含めて調査研究報告書として纏め公開した。

2. 業界等において今後予想される効果

① 「ET関西カンファレンス」開催及び支援事業

関西、西日本地区の組込み技術に対する認識が向上するだけでなく、組込みシステムに関する情報を提供することにより、開発技術の向上が期待できる。

② 組込みソフトウェア技術者試験の拡充のための支援事業

組込みソフトウェア技術者のスキルアップ、人材育成が促進され、人材不足が解消されるとともに開発効率が上がる。

③組込みシステムにおける機能安全に関する調査研究

製品の安全性、信頼性設計などの情報を提供することにより、安全性への認識が高まり、技術の高度化、経営の効率化が図られる。

3. 本事業により作成した印刷物等

- ① ET-West カンファレンス案内チラシ (1,700 部)
 - ② 平成 20 年度機能安全に関する調査研究 組込み系技術者のための安全設計入門 (400 部)
- (合計 2,100 部)

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名 : 社団法人 組込みシステム技術協会 (クミコミシステムギジュツキョウカイ)

住 所 : 103-0007

東京都中央区日本橋浜町 1-8-12 東実年金会館 8 階

代表者 : 会長 松尾隆徳 (マツオタカノリ)

担当部署 : 総務部 (ソウムブ)

担当者名 : 総務課長 前澤敏昭 (マエザワトシアキ)

電話番号 : 03-5821-7973

FAX : 03-5821-0444

E-Mail : jasainfo@jasa.or.jp

URL : <http://www.jasa.or.jp/>